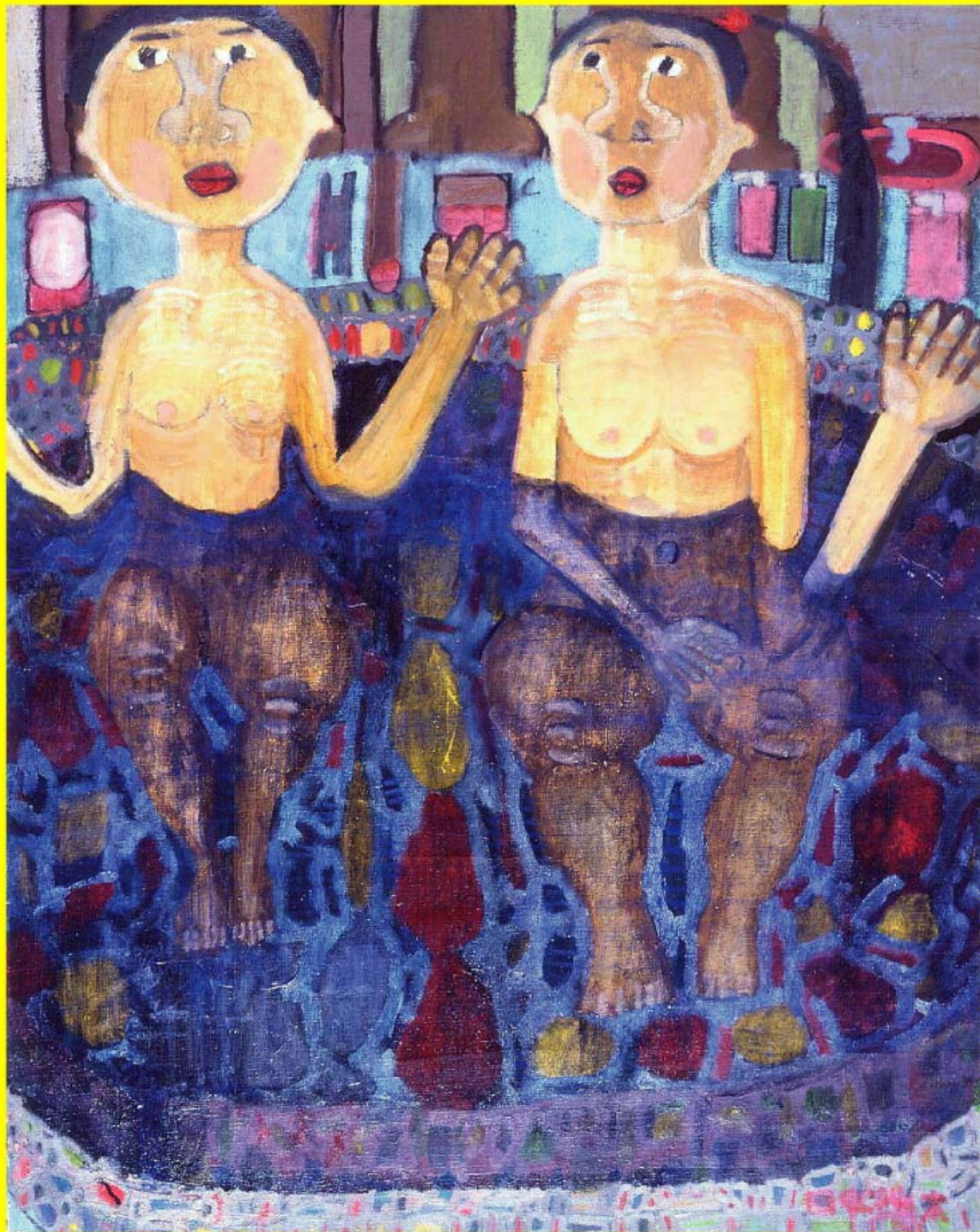


# みーちゃんの世界

— 田中瑞木の世界 —

Part II



08年たづくり展以降の作品を主に展示します

© Mizuki Tanaka 2000

2005年7月14日(木)→7月23日(土) 8:30-22:00 (最終日は16:00まで)  
調布市市民プラザあくろす2階市民活動支援センター

主催 NPO法人海から海へ 社会福祉法人調布市社会福祉協議会  
後援 調布市 調布市教育委員会

調布市制50周年



# 武蔵野版

知的障害を持ちながら、やかに描く作品は高い評価を得て、調布市在住の田中聡木さん(32)の作品展「みーちゃん」の開催が、同市市民プラザあくるす(国領町2)で開かれていく。

田中さんは小学校に入学した頃から絵に興味を持ち、家庭や動物、草花などを題材にした作品を描き続け、キャンパス全体を飾り、鮮やかな色遣いも特徴的。

23日までの午前8時半～午後10時(最終日は午後4時まで)。入場無料。問い合わせは、市民活動支援センター(電話4424・4311)へ。

## 知的障害乗り越え画作 「みーちゃん」調布で個展



色鮮やかな作品が並ぶ会場

## みーちゃんの展覧会 Part II

2005年7月14日(金) ~ 23日(土)

8:30~22:00 (最終日は16:00)

ここしばらく、障がいをもつ画家とどなたかボランティアさんとがルームシェアで暮らす可能性を模索しています。そのことで、開設まもない市民活動支援センターにお伺いする機会がありました。それが展覧会開催のきっかけです。

センターの広々とした空間を見て、展覧会ができるのではないかと考えた私たちは、センターのTさんにその話をしました。Tさんも、オープニング記念にぜひお願いしたい、とのことで話はとんとん拍子に進み、海から海へと市民活動センターとの共催ということで展覧会実現の運びとなりました。

7年前の調布市文化会館たづくりでの個展「みーちゃんの展覧会」では、5週間で6,000人もの皆さんが作品を見に来られました。今回は、「ねこの原っぱ」や「秋のサファリパーク」といった代表作を含み、1998年以降の以下の作品を主に展示します。(サイズはmm×mm)

- ・希望の人 People toward Hope 910×727 1999
- ・春 Spring 910×727 2000
- ・温泉 A Hot Spring 910×727 2000
- ・花火 Fireworks 1100×1100 2001
- ・線香花火 Senko-Hanabis 430×430 2001
- ・馬の家族 A Family of Horses 727×910 2002
- ・ともだち We Are Friends 727×910 2003
- ・ふたりの海水浴 Sea Bathing of Two 910×727 2003
- ・フロイトの家の前で In Front of Dr. Freud's House 727×910 2004

市民が集う場所での記念の展覧会となります。会期中土曜日には画家本人も会場にあります。皆様どうぞお越しください。

(本年2月、京王線国領駅北口に開設された「調布市市民プラザあくるす」は、市民活動、男女共同参画活動、産業振興などの支援を目的とする3つのセンターで構成されています。そのひとつ市民活動支援センターは、市民活動を支援し、協働の輪を広げるための施設です。)

